

6月 病児保育だより

新年度スタートしてから3ヶ月。環境の変化や大型連休を経て子供さんもすっかり新しい環境に馴染んでこれたのではないのでしょうか。春から初夏、梅雨と子供さんたちが季節の移り変わりを体感するにはよい時期とも言えます。ですが、気温・湿度共に上がり汗ばむ季節でもあります。汗対策をはじめ、健康管理には十分気を付けていきましょう。

RSウイルスとは？

小さい子どもほど重くなりやすい、ウイルスによる呼吸器の感染症で2歳までにほとんどの子がかかる代表的な風邪のウイルスです。

主な症状：発熱、鼻水・鼻詰まり、咳

〈このような風邪症状が出現し多くは数日で軽快します〉

!! 注意 !!

月齢が低い赤ちゃん(特に6ヶ月未満)で

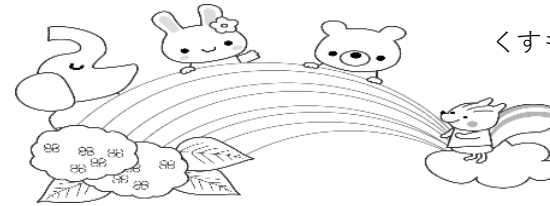
- ・機嫌が悪い ・元気がない
- ・母乳やミルクの飲み方が悪い ・咳がひどい

などの症状があるときはかかりつけ医に相談しましょう。

予防：感染経路は飛沫感染と接触感染です。子ども同士での咳やくしゃみを介して感染しますので、しっかりと手洗い・うがいをすることが重要です。マスクの着用も有効です。

くすもと小児科・ひよこハウス

2022. 6. 1発行



病児あるあるQ&A

Q:食事は何を持ってくればいいですか？

A:症状に応じた食べ物を持たせて下さい。

高熱→水分多めに

嘔吐・下痢→消化のいい物

(おかゆ・うどん・パン・プリン・ゼリーなど)

※梅雨の時期は衛生面に

気を付けられてください。

菌をつけない・増やさない・やっつける、

この3原則で今年の梅雨も乗り越え
ましょう!!

♡ひよこハウスです♡よろしくお願いします

4月・5月の病児は急性上気道炎・感冒・下痢の症状の方が利用されました。

保育士は子育て経験もあり、また来たい!と思ってもらえるようにを合言葉にアットホームな雰囲気保育させてもらっています。

保育室からは目の前を通る電車も見えます(^-^)

お気軽にお問い合わせください。

